

1 議事日程(初日)

[平成24年太宰府市議会第3回(9月)定例会]

平成24年9月3日

午前10時開議

於議事室

- | | |
|-------|--|
| 日程第1 | 議席の一部変更 |
| 日程第2 | 会議録署名議員の指名 |
| 日程第3 | 会期の決定 |
| 日程第4 | 諸般の報告 |
| 日程第5 | 議案第38号 専決処分の承認を求めることについて(平成24年度太宰府市一般会計補正予算(専決第1号)) |
| 日程第6 | 議案第39号 市道路線の認定について |
| 日程第7 | 議案第40号 太宰府市国際交流振興基金条例の制定について |
| 日程第8 | 議案第41号 太宰府市環境美化センター条例の一部を改正する条例について |
| 日程第9 | 議案第42号 平成24年度太宰府市一般会計補正予算(第2号)について |
| 日程第10 | 議案第43号 平成24年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について |
| 日程第11 | 議案第44号 平成24年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)について |
| 日程第12 | 認定第1号 平成23年度太宰府市一般会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第13 | 認定第2号 平成23年度太宰府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第14 | 認定第3号 平成23年度太宰府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第15 | 認定第4号 平成23年度太宰府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第16 | 認定第5号 平成23年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第17 | 認定第6号 平成23年度太宰府市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について |
| 日程第18 | 認定第7号 平成23年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について |
| 日程第19 | 報告第8号 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成23年度太宰府市健全化判断比率の報告について |
| 日程第20 | 報告第9号 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成23年度太宰府市水道事業会計資金不足比率の報告について |
| 日程第21 | 報告第10号 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成23年度太宰府市下水道事業会計資金不足比率の報告について |

2 出席議員は次のとおりである(18名)

1番 陶山良尚 議員

2番 神武綾 議員

3番 上 疆 議員
5番 小 島 真由美 議員
7番 藤 井 雅 之 議員
9番 後 藤 邦 晴 議員
11番 不 老 光 幸 議員
13番 門 田 直 樹 議員
15番 佐 伯 修 議員
17番 福 廣 和 美 議員

4番 芦 刈 茂 議員
6番 長谷川 公 成 議員
8番 原 田 久美子 議員
10番 橋 本 健 議員
12番 渡 邊 美 穂 議員
14番 小 柳 道 枝 議員
16番 村 山 弘 行 議員
18番 大 田 勝 義 議員

3 欠席議員は次のとおりである

な し

4 会議録署名議員

15番 佐 伯 修 議員

16番 村 山 弘 行 議員

5 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名（20名）

市 長 井 上 保 廣
教 育 長 關 敏 治
地 域 づ くり
担 当 部 長 今 泉 憲 治
健 康 福 祉 部 長 坂 口 進
会 計 管 理 者 併
上 下 水 道 部 長 三 笠 哲 生
総 務 課 長 友 田 浩
協 働 の ま ち
推 進 課 長 藤 田 彰
福 祉 課 長 大 藪 勝 一
都 市 整 備 課 長 今 村 巧 児
教 務 課 長 井 上 均

副 市 長 平 島 鉄 信
総 務 部 長 木 村 甚 治
市 民 生 活 部 長 古 川 芳 文
建 設 部 長 神 原 稔
教 育 部 長 古 野 洋 敏
経 営 企 画 課 長 石 田 宏 二
市 民 課 長 原 野 敏 彦
国 保 年 金 課 長 永 田 幸
上 下 水 道 課 長 松 本 芳 生
監 査 委 員 事 務 局 長 関 啓 子

6 職務のため議事室に出席した事務局職員の職氏名（5名）

議 会 事 務 局 長 齋 藤 廣 之
書 記 白 石 康 子
書 記 力 丸 克 弥

議 事 課 長 櫻 井 三 郎
書 記 花 田 敏 浩

開会 午前10時00分

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（大田勝義議員） 皆さん、おはようございます。

ただいまの出席議員数は18名です。

定足数に達しておりますので、平成24年太宰府市議会第3回定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

議事日程はお手元に配付しているとおりです。

議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1 議席の一部変更

○議長（大田勝義議員） 日程第1、「議席の一部変更」を行います。

お諮りします。

議員発言席の設置に伴い、会議規則第3条第3項の規定により、お手元に配付している議席表のとおり議席を一部変更したいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） 異議なしと認め、お諮りしましたとおり決定をいたしました。

~~~~~ ○ ~~~~~

### 日程第2 会議録署名議員の指名

○議長（大田勝義議員） 日程第2、「会議録署名議員の指名」を行います。

今回の会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、

15番、佐伯 修議員

16番、村山弘行議員

を指名します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第3 会期の決定

○議長（大田勝義議員） 日程第3、「会期の決定」を議題といたします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日から9月26日までの24日間にしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） 異議なしと認め、お諮りしましたとおり決定をいたしました。

会期内日程につきましては、お手元に配付しております会期内日程表によって運営を進めたいと思っております。また、本会議、委員会とも改めて通知を差し上げませんので、よろしくご協力をお願いいたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第4 諸般の報告

○議長（大田勝義議員） 日程第4、「諸般の報告」を行います。

お手元に報告事項の一覧表を配付しております。監査関係、議長会関係及び行政視察関係の資料につきましては事務局に保管をしておりますので、必要な方はごらんいただきたいと思っております。

これで諸般の報告を終わります。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第5 議案第38号 専決処分の承認を求めることについて（平成24年度太宰府市一般会計補正予算（専決第1号））

○議長（大田勝義議員） 日程第5、議案第38号「専決処分の承認を求めることについて（平成24年度太宰府市一般会計補正予算（専決第1号））」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 井上保廣 登壇〕

○市長（井上保廣） 皆様、おはようございます。

本日ここに、平成24年第3回太宰府市議会定例会を招集をいたしましたところ、議員の皆様方におかれましては大変ご多用中の中にご参集をいただきまして厚く御礼を申し上げます。

第3回定例会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

まず初めに、7月13日朝から14日夕方にかけて、福岡県南部、熊本県、大分県など九州の北部地域に記録的な大雨をもたらしました九州北部豪雨におきまして、被災を受けられました方々に対しまして心からお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

福岡県の状況を見ても、八女市付近で1時間の解析雨量が約110mmの記録的短時間大雨となっておりまして、また最大24時間降水量につきましては486mmと、これまで経験したことがないような大雨となった次第でございます。

被害状況におきましても、人的被害16件のうち死者4人、重傷者が2人となっており、また家屋被害におきましても全壊が119件、半壊が67件と、一部損壊や床上浸水など家屋被害を合わせますと7,655件もの大きな被害が発生をいたしまして、県内7市1町に災害救助法が適用されたところでございます。

東日本大震災からはや1年半が経過しようとしておりますけれども、先日筑紫野太宰府消防組合議会の行政視察におきまして、宮城県の石巻地区と大崎地区の各広域行政事務組合消防本部にお伺いをいたしました。

その際、地域の被災状況や復興の状況を拝見させていただきましたけれども、今なお復興の目途が立っていない地域もある状況でございました。

九州北部豪雨や東日本大震災における被災地の日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

す。

太宰府市の防災対策といたしましては、災害に強いまちをつくるために、より一層の防災危機管理体制の充実強化を図りますとともに、災害に対する市民力、あるいは地域力を醸成をし、自助、公助、共助の精神を培っていきたいと考えております。

6月10日におきまして、水城ヶ丘自治会と太宰府市との合同防災訓練を実施をいたしました。土砂災害時における自治会と市との連携要領を確認をし、そして7月16日には水城小学校区自治協議会主催によるみずき防災フェスタ2012が開催をされまして、地域住民の防災意識の高揚と防災に対する知識普及にご尽力をいただきました。

9月1日の防災の日におきましては、各関係機関のご協力のもとに、筑紫野市と合同で風水害対策訓練及び地震対策訓練の2部構成によりまして総合防災訓練を実施をし、実践的能力の向上に努めてまいりました。

今後におきましても、自治会の皆様や各関係機関の皆様のご協力のもと、災害に負けない力強いまちづくりを目指し、防災訓練などの実践訓練を実施してまいりたいと考えております。

次に、地域交通体系の整備についてでございます。

7月31日に、連歌屋地区に地域サポートカーまほろば号連歌屋地域線を開設をいたしました。連歌屋地域線の開設に当たりましては、地域交通体系の整備のみならず、通院や買い物などの外出がしづらかった高齢者の方々の支援や地域の方々の見守りといった安全・安心のまちづくりに貢献されればと考えております。この多数ご利用をいただきまして、この路線を地域の皆様方で育てていただければと考えている次第でございます。

さて、今回の議会では、平成23年度分の一般会計、各特別会計及び公営企業会計の決算認定についてご審議をお願いを申し上げる次第でございます。私どもは議決いただきました予算の適正な執行について遺漏のないように最善を図っているところでございますけれども、今回の決算審査を通じまして議員各位のさらなるご指導を賜りますようお願いを申し上げます。

そして、議員皆様方からいただいたご意見や要望につきましては、直ちに実行できるものについては現年度予算から最大限に反映させるべく努力していききたいと、このように考えております。

それでは、早速提案理由の説明を申し上げます。

議案第38号「専決処分の承認を求めることについて（平成24年度太宰府市一般会計補正予算（専決第1号））」についてご説明申し上げます。

今回の補正予算は、7月14日に発生をいたしました平成24年九州北部豪雨による災害復旧工事のうち、緊急に対処する必要が生じたものにつきまして、歳入歳出総額に歳入歳出それぞれ1,695万8,000円を追加をし、平成24年7月14日付で予算総額を204億6,653万5,000円に専決処分させていただいたものでございます。

内容は、土砂、倒木等の搬出、道路、水路の仮復旧工事、その他緊急を要する防災工事などに要した費用でございます。

財源につきましては、国庫補助金、起債などのほか前年度純繰越金を充てております。
よろしくご承認を賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（大田勝義議員） 説明は終わりました。

お諮りします。

本案は委員会付託を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） 異議なしと認め、委員会付託を省略いたします。

直ちに質疑、討論、採決を行います。

質疑を行います。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） これで質疑を終わります。

討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第38号を承認することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（大田勝義議員） 全員起立です。

よって、議案第38号は承認されました。

〈承認 賛成17名、反対0名 午前10時11分〉

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第6から日程第8まで一括上程

○議長（大田勝義議員） お諮りします。

日程第6、議案第39号「市道路線の認定について」から日程第8、議案第41号「太宰府市環境美化センター条例の一部を改正する条例について」までを一括議題にしたいと思ひます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） 異議なしと認め、お諮りしましたとおり一括議題にしたいと思ひます。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 井上保廣 登壇〕

○市長（井上保廣） 議案第39号から議案第41号までを一括してご説明を申し上げます。

最初に、議案第39号「市道路線の認定について」ご説明を申し上げます。

今回認定を提案をしております堀田6号線につきましては、開発によりまして道路の帰属を受けましたので、路線認定を行うものでございます。

道路法第8条第1項の規定に基づき市道認定するに当たり、同条第2項の規定により議会の議決を求めるものでございます。

次に、議案第40号「太宰府市国際交流振興基金条例の制定について」ご説明を申し上げます。

太宰府市では、財団法人太宰府市国際交流協会における国際交流の振興を図るため、平成4年度に1億2,000万円、平成5年度に8,000万円の合計2億円を出資をし、その運用益により本協会の経営が行われてまいりました。しかしながら、昨今の経済情勢によりまして運用益での経営が大変厳しくなっております。

こうしたことから、太宰府市では、本協会において本市からの出資金2億円のうち1,000万円を基本財産とし、残る1億9,000万円を本市に返還することの理事会の議決を受けましたので、これを太宰府市国際交流振興基金の原資として、本協会の将来への安定的経営に向けた財政支援を行うことといたしました。

以上の経緯を踏まえまして、今後の太宰府市の国際交流の一層の振興を図りますために新たに本条例を制定するものでございます。

次に、議案第41号「太宰府市環境美化センター条例の一部を改正する条例について」ご説明を申し上げます。

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律第171条の規定に基づきまして、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部が改正されたことに伴いまして、一般廃棄物処理施設の技術管理者資格について、市町村が設置する一般廃棄物処理施設に置かれる技術管理者にあつては、環境省令で定める基準を参酌して条例で定める資格を有する者と改正をされました。市条例で資格要件を定める必要が生じたために、太宰府市環境美化センター条例の一部を改正するものでございます。

よろしくご審議賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（大田勝義議員） 説明は終わりました。

質疑は9月5日の本会議で行います。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第9から日程第11まで一括上程

○議長（大田勝義議員） お諮りします。

日程第9、議案第42号「平成24年度太宰府市一般会計補正予算（第2号）について」から日程第11、議案第44号「平成24年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）について」までを一括議題にしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） 異議なしと認め、お諮りしましたとおり一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 井上保廣 登壇〕

○市長（井上保廣） 議案第42号から議案第44号までを一括してご説明を申し上げます。

最初に、議案第42号「平成24年度太宰府市一般会計補正予算（第2号）について」ご説明を申し上げます。

今回の補正予算は、歳入歳出総額に歳入歳出それぞれ13億638万4,000円を追加をし、予算総額を217億7,291万9,000円にお願いするものでございます。

歳入の主な内容といたしましては、国の算定により交付額が確定をいたしました地方特例交付金の増額や普通交付税並びに臨時財政対策債の減額、その他各補助事業の歳出に伴います補助金や市債の増でございます。

歳出の主な内容といたしましては、いきいき情報センターの駐車場不足を解消するための駐車場用地購入費、近年の頻発する地震災害や豪雨災害等に対応するための地域防災計画改定費用、北谷地区の防火水槽設置費、在宅高齢者の健康と地域及び世代間の交流を図ることを目的に自立支援事業を起業する法人への初期費用の補助、市内3カ所の防災調整池を兼ねた農業用ため池の底樋及び堤体の漏水調査費、三条台地区の老朽化した雨水排水管の改修工事費、来年度計画予定であった市内3小学校の校舎大規模改造事業に対する国の補助金が前倒しして交付されることによりまして大規模改造事業費、また毎年続けていただいております日之出水道様などからの寄附に基づく図書購入費などを追加をさせていただいております。

その他、平成23年度決算におきまして確定をいたしました余剰金約10億6,355万3,000円のうち、財政調整資金、公共施設整備事業基金及び地域福祉基金へそれぞれ1億5,000万円の積み立てを計上させていただいております。

また、あわせまして小学校大規模改造事業費の繰越明許費を1件、地域防災計画改定業務委託料及び施設予約システム使用料などの債務負担行為の追加4件及び変更2件、筑紫野太宰府消防組合消防施設整備事業債の債務負担行為の追加1件並びに地方債の補正といたしまして追加1件、変更1件を追加をさせていただいております。

次に、議案第43号「平成24年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について」ご説明を申し上げます。

今回の補正は、保険事業勘定の歳入歳出それぞれ484万5,000円を追加をし、予算総額を41億9,286万8,000円にお願いをするものでございます。

歳出内容といたしましては、社会保険診療報酬支払基金の平成23年度介護給付費交付金及び地域支援事業支援交付金が確定をしたことによりまして精算返還金でございます。

次に、議案第44号「平成24年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）について」ご説明を申し上げます。

今回の補正予算は、歳入歳出総額に歳入歳出それぞれ427万5,000円を追加いたしまして、予

算の総額を歳入歳出それぞれ616万6,000円にお願いするものでございます。

これは、平成23年度決算におきまして、約427万5,000円の余剰金が確定をしましたために、住宅新築資金等公債償還積立金に積み立てを計上したものでございます。

よろしくご審議賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（大田勝義議員） 説明は終わりました。

質疑は9月5日の本会議で行います。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第12から日程第18まで一括上程

○議長（大田勝義議員） お諮りします。

日程第12、認定第1号「平成23年度太宰府市一般会計歳入歳出決算認定について」から、日程第18、認定第7号「平成23年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について」までを一括議題にしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） 異議なしと認め、お諮りしましたとおり一括議題にしたいと思っております。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 井上保廣 登壇〕

○市長（井上保廣） 認定第1号から認定第7号までを一括してご説明申し上げます。

最初に、認定第1号「平成23年度太宰府市一般会計歳入歳出決算認定について」ご説明を申し上げます。

平成23年度一般会計決算額は、歳入が219億3,755万9,032円、歳出は205億9,891万3,356円となりました。これを前年度と比較をいたしますと、歳入は1億9,413万9,468円、0.9%の増、歳出は1億5,940万6,106円、0.8%の増となりました。歳入から歳出を差し引いた形式収支は13億3,864万5,676円、繰越明許費による翌年度に繰り越すべく財源2億7,509万2,026円を差し引いた実質収支は10億6,355万3,650円の黒字決算とすることができました。

平成23年度も前年度に引き続きまして極めて厳しい財政状況でございましたけれども、市税を初めあらゆる収入の財源の確保に努めますとともに、経費の節減、事業の見直しなどを積極的に行いまして、総合計画に掲げる各種施策、事業の計画的推進に努めたところでございます。その結果、一定の成果を上げることができたものと確信をいたしております。これもひとえに議員の皆様方を初め、市民各位のご理解とご協力のたまものであると、深く感謝を申し上げます。今後とも行財政の効率化、財政の健全化をより一層進め、第五次総合計画の具現化に向けて職員一丸となって取り組んでまいる所存でございます。どうか議員の皆様方を初め、市民各位のなお一層のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

次に、認定第2号「平成23年度太宰府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について」ご説明を申し上げます。

平成23年度は、歳入総額68億3,501万2,217円、歳出総額73億3,781万9,047円で、対前年度比では歳入では4.9%、3億2,209万9,880円の増、歳出では7.4%、5億611万7,914円の増となっておりまして、歳入歳出差引残額は5億280万6,830円の赤字決算となっております。

本歳入不足額につきましては、平成24年度補正予算といたしまして平成24年5月31日付で専決処分をさせていただき、去る6月議会におきましてご報告をさせていただいております。

歳入は、国民健康保険税の収納率は前年度を上回り、保険税収入自体も対前年度比0.7%、1,123万6,787円の増となっております。

一方で歳出は、歳出総額の65.8%を占めます保険給付費が対前年度比で4.1%、1億8,804万5,737円の増となっておりまして、歳出の増加に歳入額が及ばなかったことが赤字の決算の主な要因でございます。

なお、国民健康保険事業特別会計財政調整基金は、運用利息の積み立てのみでございます、残高は14万8,818円となっております。

今後も厳しい財政状況が続くものと見込まれますけれども、社会保障と税の一体改革の一環といたしまして高齢者医療制度を含む医療保険制度が社会保障制度改革国民会議におきまして議論されることになっておりまして、太宰府市といたしましては、その動向を十分に注視しながら、医療費の適正化、国民健康保険税の収納率向上対策などを積極的に推進することによりまして、国保財政の安定化に向けまして一層努力してまいりたいと、このように思っております。

次に、認定第3号「平成23年度太宰府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について」ご説明申し上げます。

平成23年度後期高齢者医療特別会計決算額は、歳入総額が9億1,099万2,909円、歳出総額が8億6,554万7,635円となっております。これを前年度と比較いたしますと、歳入では3,400万7,223円、3.9%の増、歳出は2,971万1,724円、3.6%の増となっておりまして、歳入から歳出を差し引いた収支は4,544万5,274円の黒字決算となっております。

次に、認定第4号「平成23年度太宰府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について」ご説明を申し上げます。

平成23年度は、保険事業勘定の歳入総額38億8,791万195円、歳出総額38億6,631万8,896円で、前年度と比較いたしますと、歳入で2.9%、歳出で2.8%の増となっております。

歳入歳出差引残額は2,159万1,299円となっております。

歳出の主な内容といたしましては、保険給付費36億3,616万7,126円で、歳出総額の94%を占めております。前年度より4.3%の増となっております。

次に、介護サービス事業勘定の歳入総額2,473万6,178円、歳出総額1,984万9,154円で歳入歳出差引残額は488万7,024円となっております。

本市では高齢化率が22%を超えておりまして、今後も介護給付費の増加が見込まれる中で、介護給付費の適正化を図り、健全な財政運営に今後も努力してまいります。

次に、認定第5号「平成23年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について」ご説明を申し上げます。

平成23年度の住宅新築資金等貸付事業特別会計につきましては、歳入が811万6,666円、歳出が384万1,714円となっております。歳入歳出差し引き427万4,952円の繰り越しとなっております。

対前年度比では、歳入で45.0%、歳出では37.2%の、いずれも増額となっております。

決算額が増額になりましたのは、歳入では1名の定期返済者が貸付金の残額を一括返済をされたことによるものでございます。

また、歳出につきましては、前述の歳入分を公債費、簡易保険からの借入金でございませけれども、一括繰上償還したものでございます。

次に、認定第6号「平成23年度太宰府市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について」のご説明を申し上げます。

まず、平成23年度末における給水人口は、前年度に比べまして1.4%の増、5万6,890人で、行政人口に対する普及率は80.7%となっております。

また、年間総給水量は516万9,381m<sup>3</sup>で、前年度と比較いたしまして1.7%の増となっております。

次に、建設改良につきましては、平成23年度は前年度からの繰り越しを含め、総額6億4,261万8,671円を投じまして、松川3号配水池の移設工事及び配水管等の整備に努めておるところでございます。

次に、経理面でございませけれども、収益的収支では、総収益11億8,318万8,223円に對しまして総費用は10億9,256万9,511円で、差し引き9,061万8,712円の純利益となっております。

なお、剰余金の処分につきましては、今回の地方公営企業法の改正に従いまして、例年と同規模の額を減債積立金に積み立てる内容をもってご提案を申し上げます。

資本的収支につきましては、収入総額は2億7,343万3,850円で、支出総額は7億3,541万4,046円となっております。差し引き5億2,359万5,196円の不足を生じたので、消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに損益勘定留保資金で補填をいたしております。

以上が平成23年度水道事業会計における剰余金の処分及び決算の概要についてでございます。

次に、認定第7号「平成23年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について」ご説明を申し上げます。

まず、平成23年度末の水洗化人口は、前年度比で0.9%の増、6万7,761人で、行政人口に対する水洗化人口普及率は96.2%となっております。また、年間有収水量は、前年度比0.6%の増、614万527m<sup>3</sup>となっております。

次に、建設改良でございませけれども、平成23年度は総額2億6,011万1,836円を投じまして、汚水管渠等の整備を行っております。

なお、奥園雨水幹線につきましては、当初計画どおり平成25年度末の完成予定で進めております。

次に、経理面についてでございますけれども、収益的収支では総収益16億2,474万1,784円に對しまして、総費用の13億769万594円で、差し引き3億1,705万1,190円の純利益となっております。

なお、剰余金の処分についてでございますけれども、下水道事業におきましても例年と同様に純利益の全額を減債積立金に積み立てる内容でご提案を申し上げたいと思います。

次に、資本的収支につきましては、収入総額6億1,683万5,010円で、支出総額は13億5,842万4,642円となっております。差し引き7億4,158万9,632円の不足を生じたので、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金並びに損益勘定留保資金で補填をいたしております。

以上が平成23年度の下水道事業会計における剰余金の処分及び決算の概要についてでございます。

よろしく認定賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（大田勝義議員） 説明は終わりました。

お諮りします。

日程第12から日程第18までの平成23年度各会計決算認定につきましては、議員全員で構成する決算特別委員会を設置し、それに付託したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） 異議なしと認め、お諮りしましたとおり決定をいたしました。

お諮りします。

決算特別委員会の正副委員長を慣例により決定したいと思います。

決算特別委員会の委員長に総務文教常任委員長の門田直樹議員、副委員長は各常任委員会副委員長の輪番制で、今回は環境厚生常任委員会副委員長の佐伯修議員を決定することと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） 異議なしと認め、お諮りしましたとおり決定をいたしました。

ここで決算特別委員会日程等について、委員長の説明を求めます。

決算特別委員長 門田直樹議員。

〔13番 門田直樹議員 登壇〕

○13番（門田直樹議員） 今回の決算特別委員会の委員長に私門田直樹、副委員長に佐伯修議員が選任されました。特別委員会が効率よく運営されるよう努めてまいりますので、議員各位のご協力をよろしくお願いいたします。

日程について説明いたします。

本日の本会議散会后、1日目の決算特別委員会を開催し、まず総務部長及び各所管部長から

それぞれの決算状況の概要説明を受けたいと思います。2日目からの決算特別委員会の日程については、9月19日及び9月20日の午前10時から、決算書及び各資料をもとに具体的項目についての内容審査を行います。

なお、予備日として9月21日を予定していますので、各議員及び説明者の出席をよろしくお願いたします。

また、資料要求は、配付されています資料要求書により9月4日火曜日午後1時までに事務局へ提出してください。資料の要求に当たっては、関係資料等の内容を十分に精査され、必要最小限の要求としてください。また、決算考査日は本日の議会関係会議終了後及び9月4日の午前10時からと9月18日の午前10時からとなっています。

以上で説明を終わります。

○議長（大田勝義議員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第19から日程第21まで一括上程

○議長（大田勝義議員） お諮りします。

日程第19、報告第8号「地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成23年度太宰府市健全化判断比率の報告について」から日程第21、報告第10号「地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成23年度太宰府市下水道事業会計資金不足比率の報告について」までを一括議題にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） 異議なしと認め、お諮りしましたとおり一括議題といたします。

報告を求めます。

市長。

〔市長 井上保廣 登壇〕

○市長（井上保廣） 報告第8号から報告第10号までを一括してご説明申し上げます。

最初に、報告第8号「地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成23年度太宰府市健全化判断比率の報告について」をご説明申し上げます。

太宰府市の平成23年度健全化判断比率は、前年度に引き続き一般会計等の実質収支が黒字でありますために実質赤字比率の表示はございません。公営事業会計も含めた実質収支の合計でも黒字でございますために連結実質赤字比率の表示もございません。

また、実質公債費比率では、前年度と比較いたしますと0.7ポイント改善をされまして6.7%となり、将来負担比率も前年度に引き続きマイナスとなっております。比率の表示はございません。

したがって、太宰府市の財政状況は、全て早期健全化基準及び財政再生基準以下でありますために、健全化法に基づく財政健全化計画及び財政再生計画の策定は不要でございます。

以上、簡単でございますけれども、太宰府市健全化判断比率の報告といたします。

次に、報告第9号「地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成23年度太宰府市水道事業会計資金不足比率の報告について」ご説明を申し上げます。

本年度末の流動負債合計3億6,376万3,585円に対しまして、流動資産合計は25億9,630万8,560円となっておりますので、資金不足は発生をしておりません。

次に、報告第10号「地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成23年度太宰府市下水道事業会計資金不足比率の報告について」ご説明を申し上げます。

下水道事業におきましても、本年度末の流動負債合計が2億5,105万2,133円に対しまして、流動資産合計は11億6,336万4,003円となっておりますので、資金不足は発生しておりません。

以上、報告を申し上げます。ありがとうございました。

○議長（大田勝義議員） 報告は終わりました。

これから質疑を行います。

報告第8号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） 次に、報告第9号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） 次に、報告第10号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） これで質疑を終結し、報告を終わります。

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（大田勝義議員） 以上で本日の議事日程は全て終了いたしました。

次の本会議は、9月5日午前10時から再開いたします。

本日はこれもちまして散会いたします。

散会 午前10時48分

~~~~~ ○ ~~~~~